

令和6年4月15日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…グループホーム敬愛苑

サービス種類…認知症対応型共同生活介護

会議開催日…令和6年3月28日

開催場所…ポートピア松江ビル4F会議室

出席者

事業所	4人	利用者	0人
利用者家族	1人	地域代表者	2人
松江市職員	1人	包括支援センター	0人
知見を有する者	0人	その他(防災センター)	0人

会議次第

1. 挨拶

・西浦常務取締役より挨拶。運営推進会議へ参加頂いたことへの感謝と、本日の会議はデイサービス敬愛苑との合同開催となることを話す。4月1日に実施する、ポートピア松江ビル消防訓練への参加を呼び掛けた。

2. 出席者自己紹介

3. 議事概要

(1) 現在のサービス提供状況の説明

(2) 行事報告・日々の活動報告

行事 1月 新年会
初詣
2月 節分祭
バレンタインチョコ作り
天神市

研修 (社内) BCP研修(自然災害)
尊厳の保持とは～利用者への適切な対応方法～
(社外) 原子力災害時の社会福祉施設等の避難対策研修会
業務継続計画の策定

(3) 外部評価結果報告、来年度の行事予定

(4) その他、意見交換

意見交換

敬愛苑 外部評価について報告。1月18日、しまね介護ネット様にて外部評価を受けた。本来は運営推進会議で意見を聞いたのちに提出という形をとるが、今回は3月でしまね介護ネット様が事業を辞められることになった為、先んじて松江市へ報告させていただいた。ご了承いただくと助かる。

外部評価を受けての今年度の課題としては、配付された目標達成計画をご覧いただきたい。(苑内事務所にて閲覧可能)

家族から寄せられたアンケートの意見として、人員不足により利用者様が

満足できるケアが実践できていないのではないかという質問があった。これに対する取り組みとして、会議などで家族からの要望を聞けるような環境を作る。

人員不足の問題は、多くの施設が参加するグループホーム部会でも取り上げられており、どこも人員不足。日によっては1ユニットに2人しかいない中で、残業しながら運営している事業所が多い。

そのような中で、敬愛苑では新入職員に対して、新人育成ガイドラインにそって、職員の成長スキルに合わせたコーチングを実施している。新人の担当を行う職員を決めて、リーダーや管理者参加の面談を定期的に開催しながらサポートし、離職を予防している。

敬愛苑では経験のある職員も多く、資格を持つ職員数も増えている。

もう一つ、家族からのアンケートより、重度化した時の対応についての意見があった。一般的なグループホームでは看護師は基本的に不在であったり、他の事業所と兼務されているスタイルが多い。介護職員が薬の準備をし、現場を離れてしまう事もある。

その中で敬愛苑では看護師が常勤で在籍しており、利用者様の体調に合わせて下剤の量を調整するといった対応や、病院受診の付き添い対応、体調相談なども行っている為、家族の金銭面や家族付き添いの負担にも協力できている。

かかりつけの福田医師の往診は毎月1回だが、今後は月2回の対応を行っていく。苑に先生が顔を出される機会が両ユニット合わせて4回に増える。安心して頂ける対応のひとつになると考えている。

当苑を利用して頂けるメリットとして、このようなことが挙げられる。

ふたつ目の課題として、コロナ5類移行後も地域との交流が減っているというものがある。これには積極的に地域のイベントへ参加する機会を作っていく。

(参加者へ年間行事計画を参照してもらう)

松江市でも依然としてコロナ感染報告を多数聞いており、ボランティア受け入れについては、希望は多数あるものの、まだ受け入れを実施出来ていない。

このため、次年度より家族参加型の行事計画を立てている。家族の協力を得ながら、家族と一緒に外出を行い、楽しい時間を共有していただく。

さっそく5月の新緑ドライブでも家族にアンケートをとらせていただき、参加を呼び掛けている。家族同士の縁を深める企画になればいいと考えている。

出掛ける職員と、現場に残る職員が必要なので、出先での家族の協力が得られると助かる。年間行事計画一覧に、家族参加可能なものについては(家族)と記載されている。参加者が増えることを楽しみにしている。

地域A

人員不足については、さまざまな業種でも問題にとりあげられている。介護施設、小学校教諭、警察官、保育士など、募集をかけても人が集まらない。公民館でも8人募集をかけたが、3人しか来なかった。定年を迎えたスタッフもいるが、延長して勤めて頂くことになる。

職場環境の改善が大切。ある程度の期間働いてもらうために、処遇が大切だと思う。介護の世界もそれほど給料が高いとは思えない。働き甲斐を持って仕事ができないといけない。働き易く、一人の人が長く勤めることが大切。現状のまま続けていては、職員がどんどんつぶれていってしまう。松江市のほうも出来ることは限られていると思うが、なにか対策はないか？

松江市 ほぼすべての職種において、人材不足。今年度より介護保険課の中に対策課を設置して全国規模で対応に当たらないと追いつかない問題だと認識している。

地域 A 私も協力できることは実践してきた。施設の蛍光灯掃除のボランティアや、祭りの手伝いなど。やってみて、通常業務と並行してこのような作業を行っていくのは大変だと感じた。

自分にできる範囲で、敬愛苑さんの行事にも参加したいし、協力できることは協力したい気持ちを持っている。相談してほしい。

敬愛苑 利用者の安全を第一に考えています。今年度は家族参加の行事もあるので、協力を得ながら地域の行事にも参加していきたいと思っている。

地域 B なごやか会などの場所の貸し出しは再開されたのか？

敬愛苑 飲食はご遠慮頂いているが、使用できる。

地域 A 場所の貸し出しに当たって、センターアゼリアでは、貸し出し部屋での飲酒は禁止など、細かい取り決めがある。

入居者との接触が無いように、外から直接階段を使って2階に上がっているが、アゼリアではエレベーターが無いのが大きな問題で、高齢者が利用しづらい。広さはかなりあるので、総会などで利用している。

緊急時の避難場所については、寺町だけではなく、周辺の方が利用できるように、当時は封書があったが、現在は時間が経ってしまい詳細が分からなくなった。

あらためて作成し、地域へ告知するのが好ましい。万が一に備えて交流を深めていきたい。平常時からの協力をお願いします。

敬愛苑 緊急時の避難場所としては、ポートピア2階の会場となっているが、細かな取り決め等は作成されていない現状がある。

以前はどの程度、自治会の方が利用されていたのか不明だが、取り決め等については引継ぎが行われているのか未確認である。

地域 A 建物が出来た時には、必ずそのような取り決めはあるものだが、徐々に忘れられるケースが多い。大切なのは引継ぎを行っていくこと。ぜひ取り決めにあらためて作成してほしい。

敬愛苑 職員も替わり把握が出来ていないところもあるので、もう一度書類を作成したいと思う。

地域 A 無理のない範囲で一緒に協議していきたい。

地域 B 役員選任について質問したい。公民館より指示があって運営推進会議に参加しているが、他に誰が会員なのかわからない部分がある。メンバー情報の開示は可能か？

また、役職ではなく個人で選ばれているものなのかも知りたい。

松江市 事業所で主体的に決めて頂いている。役職で決めるところもあれば、ピンポイントで個人を指定されているところもある。行政枠としては、市が包括が参加をしている。

地域 A 地域の人であれば、名簿を作成して配布してほしい。メンバーが分かれば、会議に出席していなくても意見交換をすることができる。

松江市 入居様を必ず一人、会議に参加して頂く施設もある。また、運営推進会議には必ず地域の方を一人以上は参加していただくよう施設に呼び掛けているが、難しい施設もある。

敬愛苑 苑としては、どなたでも参加してもらっても良いと思っている。地域の方の名簿については許可を取り、後日お渡しします。

このたび、職員負担軽減にもつながると考え、介護見守りロボットを導入した。2月22日に設置が完了した。転倒防止に役立つことを期待している。利用者様の動きに反応して、「立ち上がりです」など音声は鳴り、対応できる仕組みとなっている。

地域 A 職員の負担軽減にもなり、事故対策が行えるので、職員、家族双方にとって安心できる。

閉会

※事業所確認欄

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。	<input type="radio"/>
<input type="checkbox"/> 要望・助言等受ける機会を設けたか。	<input type="radio"/>